

市民協働事業 相互評価シート

1 市民協働事業の概要

事業名称	学び舎ひまわり（令和6年度）	
事業の実施者	団体等	港南区連合町内会長連絡協議会 社会福祉法人横浜市港南区社会福祉協議会
	行政	横浜市
事業の目的	港南区内の自治会町内会、地区社会福祉協議会及び各種委嘱団体などで活動する方々が、様々な方向から地域づくりについて考える機会を提供することで、今後の地域活動の充実と「協働による地域づくり」のより一層の推進を図ることを目的とする。また、区・関連施設職員が加わり共に考え・学ぶことで互いに良きパートナーシップを築きあげる契機とする。	
事業の内容	卒業生大交流会 第1講 開校式・地域再発見！まち歩き in 港南 第2講 実際に活動を見学！自慢の地域イベントを体感しよう！ 第3講 魅力的な活動がいっぱい！区内の取組から学ぼう 第4講 地域で実現させたい！マイプランを作ろう 第5講 卒業発表・卒業式 第2回学び舎ひまわり大交流会	
役割及び責任 分担等	○社会福祉法人横浜市港南区社会福祉協議会および横浜市 1. 企画及び関係機関との連絡調整 5. 報告・情報公開 2. 募集及び受講生への連絡 6. 事業評価 3. 講座運営及び備品等の準備 7. 受講生のバックアップ・フォロー 4. 講座の記録 アップ 等 ○港南区連合町内会長連絡協議会 1. 受講生の推薦 2. 地域への講座内容報告依頼 等	
実施期間	令和6年4月30日～令和7年3月31日	

記入日	令和 7 年 3 月 28 日
記入者	[団体等] ・団体等名：社会福祉法人横浜市港南区社会福祉協議会 ・記入責任者氏名：小方 洋平 連絡先：045-841-0256 ・団体等名 港南区連合町内会長連絡協議会 ・部署名：横浜市港南区地域振興課地域運営推進係 （区連会事務局） ・記入責任者氏名：岡本 康広 連絡先：045-847-8364
	[行政] ・部署名：横浜市港南区地域振興課地域力推進担当 ・記入責任者氏名：柴田 尚子 連絡先：045-847-8383

2 事業評価シート

事業の成果	●地域で学び舎ひまわりの認知度が定着し、地域の中で積極的に今後を担う人材への受講をうながす動きがみられる。講座の開催意図が広く認知されていると感じる。 ●卒業生の交流会を開催し、いただいた意見を今期の講座内容（紹介事例など）に反映することが出来た。 ●企業からの受講生を迎え 3 期目となるが、企業卒受講生のマイプランが発展し、災害時協力事業所協力登録制度につながった。地域活動への企業への参画がさらに進みつつある。 ●各講座のアンケート結果が高評価であり、受講生に満足していただける講座を実施することができた。 ●9 月開催のまち歩きで、グループ分けや行程を再検討し、暑さ対策を行った。訪問場所を昨年度までの複数箇所から今年度は 1 か所のみに絞ってもらったが、受講生同士の距離はこれまで通り縮めることが出来た。
協働により得た成果	●講座当日の運営について、団体と行政で協力して円滑に進めることが出来た。 ●事前や講座終了後の資料作成、開催報告作成やマイプラン編集等といった事務を、うまく事務局内で役割分担でき、滞りなく講座を運営することができた。
課題と今後の対応	●今年度は港南公会堂で卒業式を行ったが、運営面や集客を考慮し、次年度は会議室での開催に戻すことを検討したい。 ●企業卒の受講生の、講座受講後の活動について調査し、良い事例があれば講座の中で紹介したい。 ●現役世代の方や高校生・大学生の受講を促すために、募集要項の記載内容を工夫し、多忙な中でも受講できるような工夫を検討する必要がある。また、連合推薦ではない、オープン卒での受講生の募集については、募集方法や講座内容について引き続き検討を続けていく。 ●同期生の横のつながりを深めるため、受講生の同期会を当該年度内に開催するよう検討する。 ●期を超えた縦のつながりを深めるため、また卒業生からの希望に応えるため、事例見学の講に卒業生も参加できるようにできないか検討する。 ●開校から 10 年以上が経過し「学び舎ひまわり関連の連絡が不要」との申し出があるため、卒業生に対して今後の連絡の要不要を調査する。連絡方法についてもメールが可能な方にはメールとし、コスト削減を図る。